



新社会党東京都本部委員長

## 江原ひであきアピール 2005.2

江原ひであき事務所

中野区南台 2-32-1 電話(03)3381-7656 FAX (03)3383-8535

ホームページ <http://www7.ebara.or.jp/ebara-hideaki/>

Eメール [hide-eba@cameo.plala.or.jp](mailto:hide-eba@cameo.plala.or.jp)

**3月10日に「九条の会・中野」発足！**  
**あなたも参加を！ 憲法を生かし広げよう**  
**改憲派のネライは九条改悪！**  
**日本の針路を変え戦争のできる国へ変えること！**  
**「九条の会・中野」発足記念講演会に！**

昨年6月10日、「憲法改悪を許すな！」と大江健三郎さん達9名の著名な方々が“九条の会”を立ち上げました。今、その声に応じて全国に1000を超える“九条の会”が創られつつあります。この中野でも昨年9月から準備され、ついに100名程の呼びかけ人によって「九条の会・中野」が結成されます。知人、友人を誘い合いひとりでも多くの皆さんが賛同されますよう訴えます。

### 記

- 1、と き:05年3月10日午後6時30分開会
- 1、ところ:中野ゼロ小ホール
- 1、集会テーマ:「九条の会・中野」発足記念講演会
- 1、講 師:斎藤貴男(ジャーナリスト)、小森陽一(東大教授)

### 日本が戦争をする国になる！(九条の会アピールより一部引用)

アメリカによって東京が焼け野原にされ広島、長崎が原爆で瓦礫と化し、数十万人が一瞬にして死んだあの戦争から60年を経た今、九条を中心に日本国憲法を「改悪」しようとする動きが、かつてない規模と強さで台頭しています。

その意図は、日本を、アメリカに従って「戦争をする国」に変えるところにあります。

そのために、集団自衛権の容認、自衛隊の海外派兵と武力の行使など、憲法上の拘束を實際上破ってきています。

また、非核三原則や武器輸出の禁止などの重要施策を無きものにしようとしています。

そして、子どもたちを「戦争をする国」を担う者にするために、教育基本法をも変えようとしています。  
これは、日本国憲法が実現しようとしてきた、武力によらない紛争解決をめざす「國の在り方」を根本的に転換し、軍事優先の国家へ向かう道を歩むものです。

### **なぜ！また、戦争をする國に変えるのか！**

日本の大企業はその多くが世界の100カ国以上に進出しています。自由な経済活動をして金儲けをするためには、その國の治安が安定していなければなりません。紛争が起きたらその國の権力維持のために武力介入も可能とおかなければなりません。アメリカをみて下さい。朝鮮に、ベトナムに、ニカラグア、キューバ、ソマリア、アフガン、イラク等々武力で傀儡政権を造ろうとしてきています。

世界第二位の経済大国の日本の支配層もアメリカと一体になって力で世界の富を奪おうというのです。そのために、いつ、どこへでも軍隊(自衛隊)を派兵できるようにしたいのです。

私たちは、日本がこのような国になることを許すことはできません。

皆さん！憲法改悪は何としても阻止しましょう。「九条の会・中野」に結集しましょう！